0516

			3	平成 2	8年度行	ī政 [‡]	事業レ	ビュ-	ーシート	(厚生的	労働省)	
事業名	雇用管	理責任者講習	委託事業費				担当音	吊庁	職業安定局				作月	戊責任者	
事業開始年度	平瓦	戊23年度	事業 (予定	終了)年度	終了予定力	なし	担当	課室	雇用政策課	介護党	動対:	策室	介護労働対 源内 正則		
会計区分	労働係	保険特別会計	 雇用勘 定	2											
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	雇用的	呆険法第62条	第1項第	5号			関係する通知		介護雇用管	管理改	善等	計画			
主要政策・施策	_						主要	経費	社会保障						
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	介護労働者の雇用管理の改善や人材確保・職場定着に資する						る事業を実	施し、介語	護労働者の労働	氻環境 蟿	を備を図	3 δ.			
(5行程度以内。	の ② だ ③ ボック 説 で 3 ボック 説 で 3 ボック 説 で 4 かき から	用管理全般につ 戦率が高い事業 用管理改善マー 引介護事業所の 」を作成(28年) 隻ロボットの導	ついての講 美所をはじる ニュアル」を り事務処理 度から)。 入やICTを	習を実施。 かとする介 作成し、 を効率化 舌用したペ	護事業所の介 事業主に配布(するため、好事	護職場 26年度 例を収 などを	易の雇用管: ₹)。 以集・分析し 組み合わせ	理の改善 、類型化 けた先進的	を支援するため した上で、好事 りな雇用管理の	か、自己	チェック 展開を	クリスト、雇用で 図ることができ	管理方法の好きる「雇用管理	保険、健康管理等 事例等を盛り込ん 事務推進ガイド 用管理改善に関す	
実施方法	委託•	·請負													
		当初予	算	25	5年度 65		26年度 77		27年度 61			28年度 545	29	9年度要求 861	
又做奶。	予算 の状	前年度から	補正予算 -		-			-			-				
予算額・ 執行額 (単位∶百万円)	況	翌年度へ		-				-							
(単位・日万円)		予備費	『寺		_ GE		77		- 61	61		 545		861	
	計 65 執行額 41		53			39			343		801				
	執行額 ————————————————————————————————————			63%		69%		64%							
	定量的な成果目標			成果指標			単位	25年度	26호	丰度	27年度	中間目標	目標最終年度		
成果目標及び成		 成32年度まで 理責任者講習	□巫⇒≠		■責任者講習 - スム諾恵業		成果実績	%	81.4	81	1.7	82.2	-	-	
(アワトカム)	の属する介護事ち、雇用管理責む していなかった	する介護事業 用管理責任 いなかった事業	る介護事業所のう 目的 ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま	うち、雇用 任してい:	の属する介護事業所の ち、雇用管理責任者を選 していなかった事業所に いて、雇用管理責任者を		目標値	%	80	8	0	80	_	80	
		雇用管理責 ⁴ -率:80%以」		選任した率			達成度	%	101.8	10	2.1	102.8	-	-	
		定量的な成果			成果指標			単位	25年度	264	丰度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度	
A145 4.150	ルのテ	舌用によって	事業所	の活用に	改善マニュブ よって事業所	竹内	成果実績	%	-	92	2.4	-	-	-	
(, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	れた(雇用管理改善 改善が図られ	いる見込	れた(改	「理の改善が 善が図られる	見込	目標値	%	-	8	0	_	_	-	
		いう事業所の (26年度のみ)		み)という 年度)	事業所の割 [,]	合(26	達成度	%	-	11	5.5	_	_	-	
成果目標及び成		定量的な成果			成果指標			単位	25年度	26숙	丰度	27年度	中間目標	目標最終年度 28 年度	
果実績	③ガイドブックの活用によって事業所内の効率化が図られた(図られる見込み)という事業所の割合:90%以			ガイドブッ	ックの活用に。 3の効率化が	よって 図ら			-	-	_	-	_	-	
				られる見込み		目標値	%	-	-	_	_	_	90		
	上	定量的な成果			の割占 成果指標		達成度	% 単位	25年度	26호	丰度	27年度	中間目標	- 目標最終年度 28 年度	
成果目標及び成	<u>4</u>)-1	モデル調査に	こおいて				成果実績	%	_		_	_	一 一 一 一	- 40 40	
(アウトカム)	ティン	管理改善のコ グを受けた事 実際に専用	業所の	制度導入	、割合		目標値	%	_		_	_	_	80	
	の導え	実際に雇用管 入を図る事業					達成度	%	_			_	_	_	
	合:80)%以上					~	′]					

					1					
		定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 一年度	目標最終年度 28 年度
	目標及び成	④-2 モデル調査において 雇用管理改善のコンサル ティングを受け、かつ実際		成果実績	%	-	-	-	-	-
	果実績ウトカム)	に雇用管理制度の導入を 図った事業所における制度 導入から3か月経過後の従	離職率改善割合	目標値	%	_	_	-	_	80
		業員の定着率が、前年同期と比較して改善している事業所の割合:80%以上		達成度	%	-	_	-	-	_
			欄についてさらに記載が必	要な場合	はチェック		】に記載		<u></u>	
活動	指標及び活	活動	指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年原	度活動見込
1	動実績ウトプット)	①雇用管理責任者講習受講者数			人	10,175	13,387	11,703	-	
		①推用自 <u>任</u> 負任行祸自文确行数			人	12,000	12,000	12,000	1	2,000
	指標及び活	活動	指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年原	度活動見込
	動実績 ウトプット)	②好事例等を収集するため	のヒアリングを行う事業所	活動実績	社	-	84	_		-
.,		数(26年度)		当初見込み	社	-	70	_		_
	指標及び活	活動	指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年原	度活動見込
	動実績 ウトプット)	③ガイドブック配布部数(28	年	活動実績	部	_	_	_		_
		◎万千十 クラブ 記刊 間級 (20	一	当初見込み	部	-	-	-	3	37,000
	指標及び活	活動	指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年月	度活動見込
	動実績 ウトプット)	④モデル調査実施事業所数	カ(28年度)	活動実績	社	-	-	-	-	
				当初見込み	社	-	-	-	270	
		算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込	
	位当たり コスト	①単位当たりコスト=X:執行額/Y:雇用管理責任者 講習受講者数			円	3,990	2,784	3,330	4,164	
					X/Y	40,594,988 円 /10,175人	37,267,560 円 /13,387人	38,970,990 円 /11,703人	49,969,440円 /12,000人	
		算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込	
	位当たり	②単位当たりコスト=X·執:	行額/Y · 好事例等を収集す	単位当たりコスト	円	-	189,262	-	-	
	コスト	②単位当たりコスト=X:執行額/Y:好事例等を収集するためのヒアリングを行う事業所数(26年度)			X/Y	_	15,898,038 円 /84社	-	-	
		算出	根拠		単位	25年度	26年度	27年度	28年月	度活動見込
	位当たり	②単位坐たいつフトーン・劫に	〒額/Y∶ガイドブック配布部	単位当たりコスト	円	-	-	-		148
	コスト	à	す破り、ガイドンラブ配刊品 数 手度)	計算式	X/Y	-	_	-	5,480,000円 /37,000部	
		算出	根拠		単位	25年度	26年度	27年度	28年原	度活動見込
	位当たり		「類/Y∶モデル事業実施事	単位当たりコスト	円	-	-	-	4	23,689
	コスト	業	数	計算式	/	_	_	_		396,000円 270社
平成	歳出	予算目 28年度当初]予算 29年度要求				主な増減	理由		
28・29年度予算内訳	委託費	会創出事業等 545		材不足分 る増。	野におけ	る雇用管理は	坟善促進事業	《啓発実践二	1一ス : 介護分	予野)との統合に
単		計 545	861							

	施策	地域、中小企業、原	産業の特性に応じ、	、雇用の創出及び	「雇用の安定	を図るこ	と(施策目標:	IV -2-1)				
			定量的指標			単位	25年度	26年度	27年度	中間目標	目標年度	
政策	測定指標				実績値	-	-	ı	-	-	-	
# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	標 	_			目標値	_	-	-	_	-	-	
	ガイド	介護事業所の事務 「ブック」を作成する。	1									
	ガイド・介護善業の	ブック」を作成する。 『ロボットの導入やIC 関する課題や好事の ア実施により、介護	, CTを活用したペー! Jの把握などのモラ	パーレス化などを デル調査及びコン	組み合わせ サルティンク	た先進的 が等を実施	的な雇用管理(をする。	の取組を行っ	っている介護			
	ガイド ・	ブック」を作成する。 ロボットの導入やIG 関する課題や好事係 の実施により、介護	, CTを活用したペー! Jの把握などのモラ	パーレス化などを デル調査及びコン	組み合わせ サルティンク	た先進的 が等を実施	的な雇用管理(をする。	の取組を行っ	っている介護		ける雇用管理 目標最終4	
	ガ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・	ブック」を作成する。 『ロボットの導入やIC 関する課題や好事の ア実施により、介護	CTを活用したペー. 別の把握などのモラ 労働者の雇用管理 - KPI	パーレス化などを デル調査及びコン	組み合わせ サルティンク	た先進的 ず等を実が 策目標の	的な雇用管理(施する。)達成に寄与る 計画開始時	の取組を行っするものと考	っている介護 えられる。 	事業所におけ	ける雇用管理 目標最終な	
アクシャ	ガ・善事 ・ 本事 ・ 本事 	ブック」を作成する。 『ロボットの導入やIC 関する課題や好事の ア実施により、介護	CTを活用したペー. 別の把握などのモラ 労働者の雇用管理 - KPI	パーレス化などを デル調査及びコン	・組み合わせ サルティンク ことから、施	た先進的 デ等を実が 策目標の 単位	かな雇用管理(施する。)達成に寄与る 計画開始時 - 年度	の取組を行っするものと考	っている介護 えられる。 	事業所におけ	ける雇用管理 目標最終な	
アクション経済	が・善事 改項 (第一階層) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ブック」を作成する。 『ロボットの導入やIC 関する課題や好事の ア実施により、介護	CTを活用したペー. 別の把握などのモラ 労働者の雇用管理 - KPI	パーレス化などを デル調査及びコン	組み合わせサルティングことから、施成果実績	た先進的 デ等を実放 策目標の 単位	かな雇用管理(施する。)達成に寄与る 計画開始時 - 年度	の取組を行っ するものと考 27年度 -	っている介護 えられる。 28年度 -	事業所におけ 中間目標 - 年度 	ける雇用管理 目標最終な	
ョン・プ	が・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ブック」を作成する。 『ロボットの導入やIC 関する課題や好事の ア実施により、介護	CTを活用したペー. 別の把握などのモラ 労働者の雇用管理 - KPI	パーレス化などを デル調査及びコン	組み合わせサルティングことから、施成果実績目標値	た先進的	かな雇用管理(施する。)達成に寄与る 計画開始時 - 年度	の取組を行っ するものと考 27年度 -	っている介護 えられる。 28年度 -	事業所におけ 中間目標 - 年度	日標最終年 一 年 一 - 日標最終年	
ョン・プログ	が・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ブック」を作成する。 『ロボットの導入やIC 関する課題や好事の ア実施により、介護	CTを活用したペー. 別の把握などのモラ 労働者の雇用管理 - KPI (第一階層)	パーレス化などを デル調査及びコン	組み合わせサルティングことから、施成果実績目標値	た先進的 デ等を実が 策目標の 単位 - - %	おな雇用管理(をする。)達成に寄与す 計画開始時 	の取組を行っ するものと考 27年度 - - -	さている介護 えられる。 28年度 - - -	事業所におけ 中間目標 - 年度 - 中間目標	日標最終年 一 年 一 - 日標最終年	
ョン・プ	ガ・善事 改項 (第一階層) (第二階層) ド選問 KPI	ブック」を作成する。 『ロボットの導入やIC 関する課題や好事の ア実施により、介護	CTを活用したペー. 別の把握などのモラ 労働者の雇用管理 - KPI (第一階層)	パーレス化などを デル調査及びコン	組み合わせ サルティング ことから、施 成果実績 は は は は は は は は は は	た先進的 デ等を実が 策目標の 単位 - % 単位	おな雇用管理の をする。 おするに寄与る 計画開発を 一 一 一 計画開発を 計画開発を 計画開発を 計画開発を	の取組を行っ するものと考 27年度 - - - 27年度	たいる介護 えられる。 28年度 - - - 28年度	事業所におけ 中間目標 - 年度 - 中間目標	日標最終年 一 年 日標最終年 一 年 日標最終年 ー 年	
ョン・プログラ	が・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ブック」を作成する。 『ロボットの導入やIC 関する課題や好事の ア実施により、介護	CTを活用したペー. 別の把握などのモラ 労働者の雇用管理 - KPI (第一階層)	パーレス化などを デル調査及びコン	組みティング 成果 標値 成果実績	た先進的 デ等を実が 策目標の 単位 - % 単位	おな雇用管理の達成に寄与る計画開発を表する。 計画 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	の取組を行っ するものと考 27年度 - - 27年度 -	たいる介護 えられる。 28年度 - - - 28年度	事業所におけ 中間目標 - 年度 中間目標 - 年度	日標最終年 一 年 日標最終年 一 年 日標最終年 ー 年	

				事業所管部局による点核	₹•改善			
			項目		評価	評価に関する説明		
国費投入	事業の目	的は国民や社会のニーズを	的確に反映して	いるか。	0	今後高齢化が進展し、介護サービス需要が増加することにより介護業務に従事する労働者の不足が見込まれ、介護 野における労働力を確保することが喫緊の課題とされており、また、介護労働者の離職率は他の産業と比べて高く、原用管理改善等を図ることはニーズが高い。		
への必要	地方自治	i体、民間等に委ねることがて	きない事業なの	0	介護労働者の雇用管理の改善等の対策を実施していくこは、介護労働者の雇用管理の改善等に関する法律第4条国の責務として規定されている。			
性	政策目的 事業か。]の達成手段として必要かつ	適切な事業か。 政	な事業か。政策体系の中で優先度の高い		介護雇用管理改善等計画において、介護労働者の雇用管理の改善を図るための施策として位置づけられており、優度の高い事業である。		
	競争性が	「確保されているなど支出先の	の選定は妥当か		0			
		般競争入札、総合評価入札】 者応札又は一者応募となった		≥画競争)による支出のうち、	無	講習実施に係る業務については一般競争入札で選定した		
事	競	争性のない随意契約となった	ものはないか。		無			
業の効	受益者と	の負担関係は妥当であるか)		0	受益者である事業主が負担する雇用保険料を財源としており妥当である。		
率 性		りコスト等の水準は妥当か。			Δ	活動実績が当初見込みを若干下回り、単位当たりコストも年度から増えた。		
		えれの中間段階での支出は合 金が事業目的に即し真に必勢			- O	事業の運営に必要な経費に限定されている。		
				-	_	事業の連営に必要な経貨に限定されている。 講習実施に係る業務について、一般競争入札で選定した。		
		「大きい場合、その理由は妥完 			0	とにより契約額が低額になったこと等のため。 活動指標の当初見込みと活動実績が差分に応じて、 を委託契約額から減額して支払っており、コスト水準は		
	成果実績	は成果目標に見合ったもの	<u></u>		0	である。 成果目標は目標値を達成している。		
事業				合、それと比較してより効果	_			
の 有	的あるいは低コストで実施できているか。					 活動実績である講習受講者数が当初見込みを若干下回っ		
有 効 性	活動実績	は見込みに見合ったもので	あるか。 		Δ	た。		
<u></u>		た施設や成果物は十分に活			-			
関		事業がめる場合、他部局・他)具体的な内容を各事業の右		役割分担を行っているか。(役	-			
)? 連 事		所管府省·部局名	事業番号	事業名				
す 業						_ _ _		
点検	点検結:	果 平成27年度においては、 責任者を選任していなか	講習受講者数がった事業所にお	、当初見込みを若干下回ったが ける雇用管理者選任率は前年	、雇用管 度を上回	理責任者講習受講者の属する介護事業所のうち、雇用管理 り、所期の目標は達成できたと考える。		
改善結果	改善の 方向性		動実績が達成て	ぎきるように取り組んでいくととも	」に、不用	が発生している部分については予算要求に反映していく。		
		•		外部有識者の所見	ļ			
検	対象外							
				行政事業レビュー推進チー	ムの所見	₹		
		成果実績が目標を達成して 行に努めること。	おり、引き続き、	介護労働者の雇用管理の改善	や人材確	筆保・職場定着を図るための必要な予算額を確保し、適正な に		
			所見を記	踏まえた改善点/概算要求に	こおける	反映状況		
	現 状 通 り	_						
				備考				
	-12			連する過去のレビューシート	の事業			
17	成22年度	1_	I TI di or	3年度 新23-0026		□ 平成24年度 872 / /		

平成23年度

平成26年度

新23-0026

506

平成24年度

平成27年度

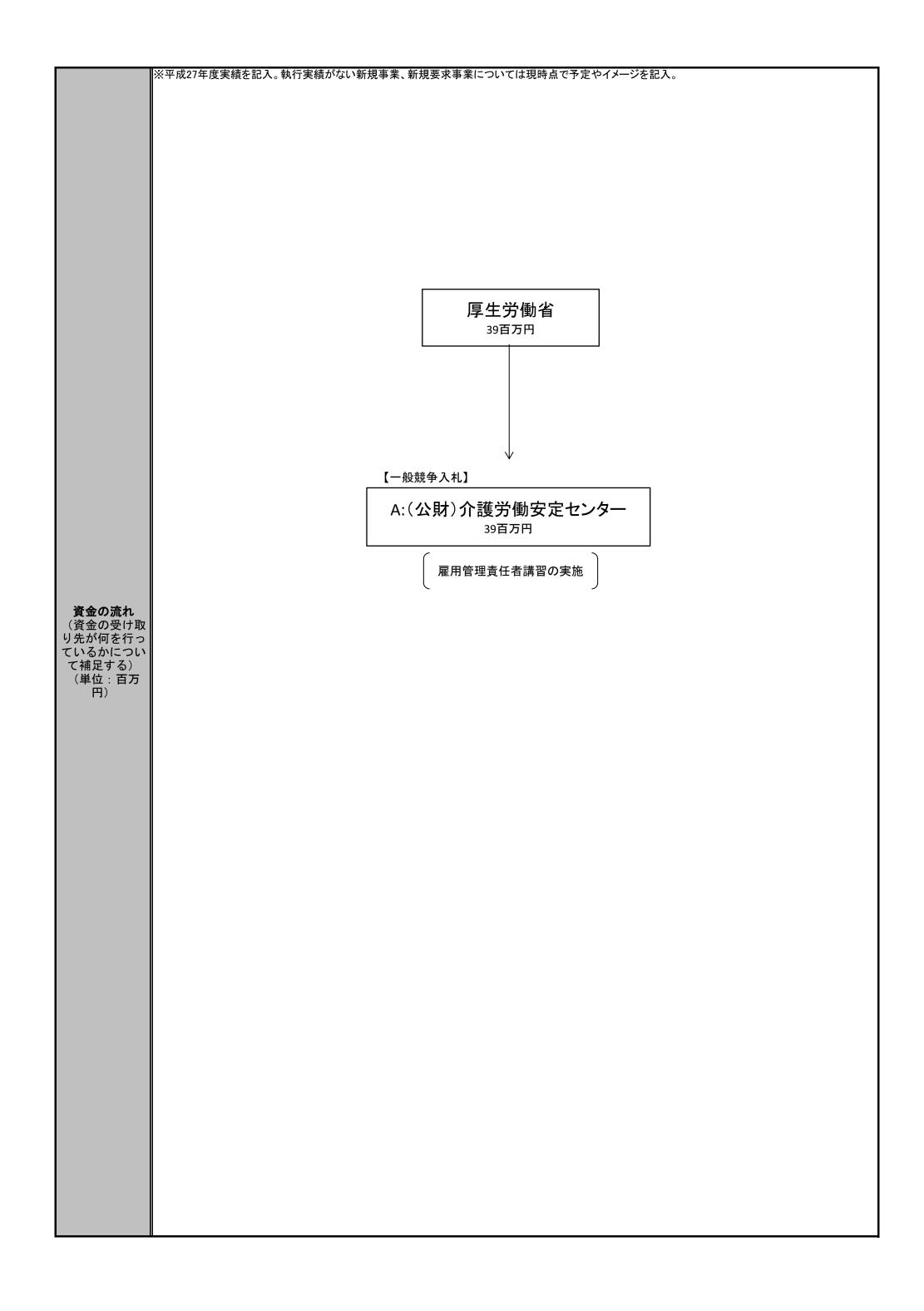
872

517

平成22年度

平成25年度

507



費目・使途	A	a.(公財)介護労働安定センター			B.	
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
が支出されている	事業費	講師謝金、通信運搬費、教材費等	12			
する。費目と使途	管理費	人件費	24			
者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記	消費税	消費税	3			
載)						
	計		39	計		0

支出先上位10者リスト A.

<u> </u>	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(公財)介護労働安定センター	8011505001433	介護事業所における雇用 管理責任者に対して、雇用 管理全般についての講習 を実施。	39	一般競争入札	2	66.3%	_

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック 名		法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		_	_	_	ı	-	1	-	-

	ウ星がた ボヨロ博	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標	目標最終年度	
	定量的な成果目標	以 朱拍倧		甲亚	20年度	20年度	2/平皮	- 年度	28 年度	
成果目標及び成 果実績	④-3 雇用管理改善のコン サルティングを受けた事業		成果実績	%	-	-	-	-	-	
(アウトカム)	主に対するアンケート調査	アンケート回答における「評価」項目割合	目標値	%	-	_	-	_	90	
			達成度	%	_	-	-	_	_	